

閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和5年12月26日（火） 10：03～10：11

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：岸田文雄 内閣総理大臣
松本剛明 国務大臣（総務大臣）
小泉龍司 国務大臣（法務大臣）
上川陽子 国務大臣（外務大臣）
鈴木俊一 国務大臣（財務大臣、内閣府特命担当大臣）
盛山正仁 国務大臣（文部科学大臣）
武見敬三 国務大臣（厚生労働大臣）
坂本哲志 国務大臣（農林水産大臣）
斉藤鉄夫 国務大臣（国土交通大臣）
伊藤信太郎 国務大臣（環境大臣、内閣府特命担当大臣）
木原稔 国務大臣（防衛大臣）
林芳正 国務大臣（内閣官房長官）
河野太郎 国務大臣（デジタル大臣、内閣府特命担当大臣）
土屋品子 国務大臣（復興大臣）
松村祥史 国務大臣（国家公安委員会委員長、内閣府特命担当大臣）
加藤鮎子 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
新藤義孝 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
高市早苗 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
自見はなこ 国務大臣（内閣府特命担当大臣）
欠席者：齋藤健 国務大臣（経済産業大臣、内閣府特命担当大臣）
陪席者：村井英樹 内閣官房副長官
森屋宏 内閣官房副長官
栗生俊一 内閣官房副長官
近藤正春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

- 一般案件 5件
- 国会提出案件 30件
- 政令 3件
- 人事 5件
- 報告 1件
- 配布 1件

いずれも、案件表のとおり、決定、了解等となった。

議事内容：

○林国務大臣：ただ今から、閣議を開催いたします。

まず、閣議案件について、森屋副長官から御説明申し上げます。

○森屋内閣官房副長官：一般案件等について、申し上げます。まず、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」の変更について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、河野大臣から御発言があります。

次に、「閣僚会議等の廃止」について、御決定をお願いいたします。本件は、所期の目的を達成したこと等により開催の必要性が低い閣僚会議等について、廃止するものであります。

次に、「第5次男女共同参画基本計画の一部変更」について、御決定をお願いいたします。本件は、社会情勢の変化等を踏まえ、同計画における成果目標の一部を変更するものであります。

次に、「テロリスト等に対する資産凍結等の措置」について、御了解をお願いいたします。本件は、国連安保理決議に従い、外為法に基づき講じている資産凍結等の措置の対象に、3個人を追加するものであります。

次に、「コンゴ民主共和国」及び「ハンガリー国」駐日特命全権大使の接受について、御決定をお願いいたします。本件は、12月27日、信任状捧呈の予定であります。

次に、質問主意書に対する答弁書30件について、お手元の資料のとおり、御決定をお願いいたします。

次に、政令3件について、御決定をお願いいたします。まず、「社会福祉法施行令の一部改正令」は、本年度末における介護療養型医療施設の廃止に伴い、所要の規定の整備を行うものであります。

次に、「下水道法施行令の一部改正令」及び「水質汚濁防止法施行令等の一部改正令」は、測定技術の進展に鑑み、公共下水道からの放流水の水質の基準を変更する等、所要の措置を講ずるものであります。

次に、人事案件について、申し上げます。まず、鈴木財務大臣が、カンボジア国政府要人との会談等のため、1月9日から13日まで、河野デジタル大臣が、デジタル政策関連の講演等のため、明日から29日まで、また、米国政府要人との会談等のため、1月8日から20日まで、それぞれ海外出張されますので、御了解をお願いいたします。

次に、会計検査院事務総長原田祐平を検査官に任命することについて、御決定をお願いいたします。

次に、国際連合日本政府代表部在勤特命全権大使石兼公博外3名を願いに依り免ずること、及びイタリア国等駐箚大使鈴木哲に兼ねて在ローマ国際機関日本政府代表部在勤を命ずることを承認することについて、それぞれ御決定をお願いいたします。

次に、大井正外202名の叙位又は叙勲について、御決定をお願いいたします。

次に、地方制度調査会答申「ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり

方」について、御報告があります。本件につきましては、後程、総務大臣から御発言があります。

次に、配布資料といたしまして、「労働力調査報告」があります。本件につきましては、後程、総務大臣及び、関連して厚生労働大臣から御発言があります。

- 林国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、河野大臣。
- 河野国務大臣：デジタル田園都市国家構想総合戦略の変更について、御説明申し上げます。昨年、5か年の計画として総合戦略を策定しましたが、本年、デジタル行財政改革という新しい方針が立ったことを踏まえて、必要な改訂を行うものです。なお、今後は、総合戦略の基本方針に変更等の必要が生じた場合に限って改訂を行ってまいりたいと思います。本総合戦略に基づき、全ての地方公共団体でデジタル実装が行われるよう、地方の取組を後押ししてまいりますので、引き続き皆様の御協力をお願い申し上げます。
- 林国務大臣：次に、総務大臣から2件御発言がございます。
- 松本国務大臣：第33次地方制度調査会は、令和5年12月21日、内閣総理大臣に対して「ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する答申」を行いました。本答申は、ポストコロナの経済社会に的確に対応する観点から、①デジタル・トランスフォーメーションの進展を踏まえた対応、②地方公共団体相互間の連携・協力及び公共私連携、③大規模な災害、感染症のまん延等の国民の安全に重大な影響を及ぼす事態への対応についてとりまとめを行ったものです。総務省としては、今回の答申の趣旨を最大限尊重し、今後、実効ある方策を講じてまいりたいと考えておりますので、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。
- 松本国務大臣：本日、労働力調査結果を公表いたしました。その主なポイントは、次のとおりです。11月の完全失業率は、季節調整値で2.5パーセントと、前月と同率となりました。また、就業者数は6,780万人と、1年前に比べ56万人増加し、16か月連続の増加となっています。このうち、女性の就業者数は3,083万人と、比較可能な昭和28年以降で過去最多となりました。
- 林国務大臣：次に、厚生労働大臣。
- 武見国務大臣：令和5年11月の有効求人倍率は、季節調整値で1.28倍と、前月を0.02ポイント下回りました。求人・求職の動向や、総務大臣から報告のありました労働力調査の結果をみますと、現在の雇用情勢は、求人が底堅く推移しており、緩やかに持ち直しています。物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要があると考えています。引き続き、雇用と生活をしっかりと守るため、求職者の方が置かれている状況に応じた、きめ細かな就労支援に取り組むとともに、事業主の方に対する人材確保支援に取り組んでまいります。
- 林国務大臣：次に、内閣総理大臣から御発言がございます。
- 岸田内閣総理大臣：鈴木大臣及び河野大臣は、それぞれ海外出張いたしますが、その出張不在中の臨時代理又は事務代理については、松本大臣を財務大臣の、新藤大臣を27日から29日まで、高市大臣を1月8日から20日まで、それぞれデジタル大臣の代理とすることといたします。

○林国務大臣：これもちまして、閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上もちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

閣議案件

〔令和5年
12月26日〕 (火)

◎一般案件

資料あり

○デジタル田園都市国家構想総合戦略の変更について(決定) (内閣官房)

〃 ○閣僚会議等の廃止について(決定) (内閣官房・内閣府本府)

〃 ○第5次男女共同参画基本計画の一部変更について(決定) (内閣府本府)

〃 ○テロリスト等に対する資産凍結等の措置について(了解) (外務・財務・経済産業省)

資料なし

☆コンゴ民主共和国特命全権大使ルクムエナ・センダ外1名の接受について(決定) (外務省)

◎国会提出案件

資料あり

1. 参議院議員牧山ひろえ(立憲)提出財政健全化目標に向けた取組の必要性に関する質問に対する答弁書について(決定)(内閣府本府)

1. 参議院議員川田龍平(立憲)提出裁判外紛争解決手続の利用の促進に関する法律に関する質問に対する答弁書について(決定) (金融庁)

1. 参議院議員牧山ひろえ(立憲)提出「送料無料」表示の見直しに関する意見交換会の状況と今後に関する質問に対する答弁書について(決定) (消費者庁)

1. 参議院議員牧山ひろえ(立憲)提出学童保育が抱える諸課題に関する質問に対する答弁書について(決定) (こども家庭庁)

1. 参議院議員牧山ひろえ(立憲)提出次元の異なる少子化対策のうち、「児童手当」に係る諸課題に関する質問に対する答弁書について(決定) (同上)

1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出公的機関の職員の国籍に関する第3回質問に対する答弁書について（決定）（総務省）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出北朝鮮向けラジオ放送「しおかぜ」使用送信機老朽化問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員小西洋之（立憲）提出第2次岸田内閣における高市早苗国務大臣の留任が適材適所ではあり得ないことに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員小西洋之（立憲）提出岸田総理が所属する派閥の政治資金パーティーを巡る岸田総理の政治資金規正法違反の有無の認識等に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出避難情報に関する混乱を回避することに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員石垣のりこ（立憲）提出外国人のこどもが在留特別許可の許否判断の際に成績表の提出を求められていることに関する質問に対する答弁書について（決定）（法務省）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出我が国の排他的経済水域への中国による浮遊式障害物の設置に関する第3回質問に対する答弁書について（決定）（外務省）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出物価高に対応する基本方針に関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出物価高に対応する具体的施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出財政法、財政民主主義等の財政原則に基づいた予算編成を求めることに関する質問に対する答弁書について（決定）（財務省）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出貸与型奨学金の返済負担の軽減に関する質問に対する答弁書について（決定）（文部科学省）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出教員の働く環境を改善し、教員不足を解消するための施策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出女性専用スペースの保護に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 参議院議員小西洋之（立憲）提出薬価改定を含む医薬品の諸問題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出労働法保護の潜脱対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出従業員代表制の形骸化を抑止することに関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出労働組合のない事業場における従業員代表の課題に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出介護の人手不足対策に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出介護保険料の引上げ検討に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）

1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出介護が家族に与える負担の影響に関する質問に対する答弁書について（決定）（厚生労働省）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出ワークルール教育の強化に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員神谷宗幣（無所属）提出日本における脱炭素エネルギー戦略に関する質問に対する答弁書について（決定）（経済産業省）
1. 参議院議員川田龍平（立憲）提出商品先物業者ないし金融商品取引業者を所管する監督官庁の役割に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出災害時の業務継続計画に関する質問に対する答弁書について（決定）（同上）
1. 参議院議員牧山ひろえ（立憲）提出危険情報の提供に関する課題（ハザードマップ等）に関する質問に対する答弁書について（決定）（国土交通省）

◎政 令

- 資料あり
資料あり
- 社会福祉法施行令の一部を改正する政令（決定）
（厚生労働省）
 - 〃 ○ 下水道法施行令の一部を改正する政令（決定）
（国土交通・環境省）
 - 〃 ○ 水質汚濁防止法施行令及び建築基準法施行令の一部を改正する政令（決定）
（環境省）

◎人 事

- 資料あり
資料あり
- ☆ 財務大臣鈴木俊一外 1 名の海外出張について
（了解）
 - 原田祐平を検査官に任命することについて
（決定）

- 資料あり
- 特命全権大使石兼公博外 3 名を願に依り免ずることについて（決定）
 - 〃 ○ 各府省幹部職員の任免につき、内閣の承認を得ることについて（決定）
 - 〃 ☆ 一関工業高等専門学校名誉教授大井 正外 202 名の叙位又は叙勲について（決定）

◎ 報 告

- 資料あり
- ☆ ポストコロナの経済社会に対応する地方制度のあり方に関する地方制度調査会の答申について
(内閣府本府)

◎ 配 布

- ☆ 労働力調査報告 (総務省)

[○署名あり ☆署名なし]